



FutureNet RAシリーズにおける

OpenSSL(Change Cipher Specメッセージ処理)の脆弱性について

[脆弱性情報]

弊社FutureNet RAシリーズは、LDAP連携機能において、[セキュリティ]の項目で、“StartTLS” または“LDAPS”を設定している場合に、そのTLS またはSSL通信が解読などされる可能性があります。その他のTLSやSSL通信では、この脆弱性による影響はありません。

[対象製品]

FutureNet RA-1200

FutureNet RA-730

FutureNet RA-1100

FutureNet RA-630

※サポート終了製品はファームウェアのリリース予定がありませんので記載していません。

[対策方法]

本脆弱性の対策を施したファームウェアをダウンロードし、バージョンアップをおこなってください。

FutureNet RA-1200 Ver1.10.0で対応

FutureNet RA-730 Ver1.10.0で対応

FutureNet RA-1100 Ver1.8.8.1で対応

FutureNet RA-630 Ver1.8.8.1で対応

[参考情報]

<http://jvn.jp/jp/JVN61247051/index.html>

[更新履歴]

2014/06/10 新規登録

2014/06/23 RA-1200,RA-730 Ver1.10.0で対応

2014/07/08 RA-1100,RA-630 Ver1.8.8.1で対応